

平成21年度2次補正予算 の概要について

千曲川河川事務所

【2次補正予算のポイント】

中野市古牧地区で水防災事業の完成

中野市古牧地区は、昭和58年、平成16年・18年の出水により、度重なる浸水被害が発生している箇所です。連続堤方式の河川改修が実施されるまでには、相当期間を要するため、経済的かつ治水効果の早期発現ができる「輪中堤方式」により事業を実施するものです。

2次補正予算(ゼロ国債)の投入により築堤工事を実施し、水防災事業を完成させます。

※ゼロ国債とは、公共事業の発注平準化を図り、円滑かつ効率的な執行を推進することを目的に、債務負担が次年度以降にわたるもので、当該年度中の国費の支出がゼロの国庫債務負担行為のこと。

【 問い合わせ先 】

国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所

副所長(技) 石川 俊之

調査課長 関 敏文

電話 026-227-7611 (代表)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

1 千曲川河川事務所の事業方針

千曲川・犀川は地域の大切な宝であることを常に意識し、治水安全度の低さや豊かな河川環境、川に対するふるさとの想いを念頭に置き、地域と連携しながら以下の方針で事業を進めます。

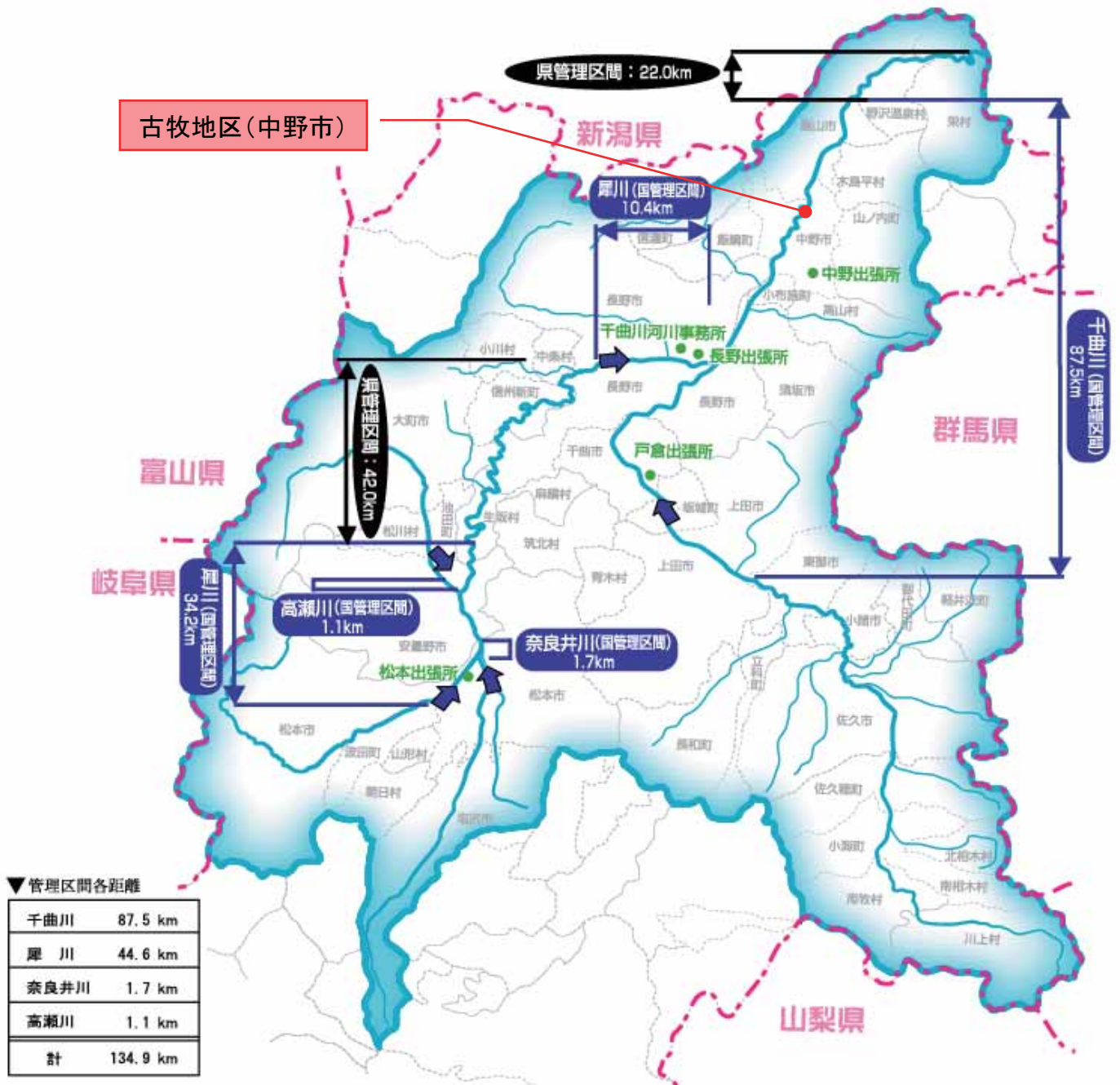
- ◆人々の生命・財産を災害から守るために全力を尽くす。
- ◆千曲川・犀川の自然環境を大切にし、詩情豊かで潤いのある川づくりを推進する。
- ◆河川の整備と管理を通じ、活力ある地域づくりの実現に貢献する。

2 平成21年度 2次補正予算の概要

事業名	平成21年度 2次補正予算 (ゼロ国債)	概 要	事業箇所
土地利用一体型水防災事業	168百万円	経済的かつ治水効果の早期発現ができる「輪中堤方式」により事業を実施します。	・古牧築堤(中野市)
合 計	168百万円		

3

平成21年度 2次補正予算 実施予定箇所 位置図



治水安全度向上のための事業

4

各事業の概要

(新規・完成・主要) 事業箇所 (直轄・補助) 事業

こまき 古牧築堤事業の完成 ながの なかの 長野県中野市

●災害に強い安全・安心な国土の実現

事業の概要

千曲川の立ヶ花下流部は川幅が狭く、無堤・弱小堤が連続しており洪水を安全に流すことができないため、昭和58年、平成16・18年の出水により、浸水被害が生じたことから、同規模の洪水を流すことを目的として、無堤地区対策を計画的に実施しています。

古牧地区は、昭和57・58年、平成16・18年の出水により床上床下浸水被害が発生している無堤箇所である、早急な対応が必要な箇所です。

連続堤方式の河川改修が実施されるまでには、相当期間を要するため、経済的かつ治水効果の早期発現ができる「輪中堤方式」により事業を実施するものです。

整備効果

近年でも平成16年10月20日の台風23号出水、平成18年7月18日の梅雨前線豪雨出水で浸水被害が発生している古牧地区において、宅地浸水被害の解消を図ります。

事業着手

平成20年度

平成21年度2次補正予算の事業内容【ゼロ国債】

築堤工事を実施し、水防災事業を完成させます。



浸水実績

浸水年度	浸水戸数		
	床上	床下	計
S57	1	2	3
S58	1	1	2
H16	1	1	2
H18	0	1	1



H18.7洪水状況写真

平成18年7月出水の浸水状況